

## 第 7 期茅ヶ崎市障がい者保健福祉計画の事業の継続・拡大・縮小予定一覧（令和 8 年度）

## 1 概要

本資料は、第 7 期茅ヶ崎市障がい者保健福祉計画に位置付く事業について、令和 8 年度における継続・拡大・縮小の方向性を整理したものです。令和 8 年度は、継続事業を基本に運用しつつ、必要な分野の機能強化・体制整備を進めます。

## 2 継続予定事業（全 89 件）

## 3 拡大予定事業（全 5 件）

## (1) 24 地域生活支援拠点等の充実（障がい福祉課）

事業概要	障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域生活支援拠点等に必要とされる機能の充実について検討を行います。
事業実績（令和 7 年度）	地域生活支援拠点等整備進化プロジェクトにおいて、緊急時の受け入れ・対応機能に基づいた整備を軸に協議を進め、緊急時の対応、事前登録について、緊急時に備えたチェックリストの作成を行いました。
事業展望（令和 8 年度）	地域生活支援拠点整備進化プロジェクトにおいて、5つの機能拡充について協議を行えるよう会議体を設置してまいります。

## (2) 32 地域の見守り体制の充実（環境事業センター）

事業概要	安心まごころ収集、地域の見守り事業を通して、地域における見守り体制の充実を図ります。
事業実績（令和 7 年度）	令和 7 年度 安心まごころ収集 ・実施件数（見込）7,236 件 （令和 7 年 4 月～11 月実数 4,824 件÷8 か月＝603 件＝毎月の登録件数→603 件×12 か月） ・申請件数（見込） 257 件 （令和 7 年 4 月～11 月実数 171 件÷8 か月＝21.4 件＝毎月の申請件数→21.4 件×12 か月）

	令和7年11月末時点において、実施件数は前年度比114%となっている。
事業展望（令和8年度）	高齢化に伴う利用者の増加傾向は今後も続くと思われるため、来年度も同水準程度の増加が見込まれます。

（3）49 ふれあい補助員等の派遣事業の充実（学校教育指導課）

事業概要	特別な支援を必要とする児童・生徒が安全・安心に学校生活を送ることができるよう、小・中学校にふれあい補助員の派遣や宿泊事業に係る介助員等の派遣を行います。
事業実績（令和7年度）	新規採用者16名を含む、131名を各小・中学校に派遣しました。児童・生徒支援に係る研修会をオンラインで年2回実施しました。宿泊行事に係る介助員等は11校に15人の派遣を行いました。
事業展望（令和8年度）	令和8年度、同様の規模で派遣を行う予定です。

（4）50 医療的ケア児等に対する保育・教育を行う体制の拡充（学校教育指導課）

事業概要	医療的ケア児等が、保育・教育の場において適切な医療的ケアや支援を受けられるように、看護師等の配置その他必要な措置についての検討を行います。
事業実績（令和7年度）	医療的ケアを必要とする5名の児童・生徒に対して、5名の看護介助員を派遣しました。 児童・生徒指導等に係る研修及び、介助員同士の情報交換を行うための研修会を年2回実施しました。
事業展望（令和8年度）	医療的ケア等を必要とする児童・生徒の人数に応じて派遣を予定しています。

（5）51 特別支援学級設置に関する事務（学校教育指導課）

事業概要	特別な支援を必要とする児童・生徒の適切な就学環境を整えると共に、インクルーシブ教育推進のため、特別支援学級を順次整備します。
事業実績（令和7年度）	令和8年度4月の緑が浜小学校、梅田中学校特別支援学級開設に向けて準備を進めました。
事業展望（令和8年度）	令和12年度の全校整備に向けて、令和9年度以降の整備校についての準備を進めていきます。

#### 4 縮小予定事業（全1件）

##### （1） 43 レクリエーション教室等開催事業（障がい福祉課）

事業概要	各種障がい者団体が実施する社会参加促進事業に対して支援を行います。
事業実績（令和7年度）	障がい者等の社会参加への支援として、障がい者団体へのバスの借上げに対する補助等を行いました。
事業展望（令和8年度）	障がい者団体へのバスの借上げに対する補助について、事務事業の見直しに係る補助事業の実績及び効果を分析・評価した結果、令和7年度末で事業を廃止することとしました。

#### 5 廃止予定事業（全0件）